

ながさき県民オススメ！グルメセレクションを実施します！

長崎県はグルメの宝庫！！県外からのお客様にもあなたのイチオシ店を紹介してください。

県外のお客様にオススメするイチオシのグルメ店や長崎県民だからこそ知るイチオシ店など、**あなたの1票が長崎県のグルメセレクションを決める！**

How to ながさき県民オススメ！グルメセレクション

- 投票対象店舗：県内全ての飲食店（ただし移動販売車は除く。）
- 投票できる人：県内在住の人
- 投票期間：10月2日（月）～11月30日（木）
- 投票方法：オススメ飲食店を1人1票投票できます。
投票の方法は2種類。①・②どちらかの方法で投票ください。
 - ①WEB投票
ながさき旅ネット（<https://www.nagasaki-tabinet.com>）
ながさき県民オススメ！グルメセレクション特設ページ
 - ②県内各地に設置している投票箱へ投票

【松浦市内の投票場所】

- まつうら観光物産協会
- 松浦市役所 1階ロビー
- 松浦市役所福島支所
- 松浦市役所鷹島支所

臨時投票所も開設！

【期日】

- 10月28日（土）・29日（日）松浦水軍まつり
- 11月4日（土）鷹島モンゴルまつり
- 11月12日（日）福島ふるさと祭り

詳しくは
ながさき旅ネットを
チェック！



問合せ先 ながさき県民オススメ！グルメセレクション実行委員会
事務局：（一社）長崎県観光連盟 〒850-0035 長崎市元船町14-10-8F
TEL：095-826-9407 FAX：095-824-3087
問合せ時間：午前10時～午後5時（土日祝除く）



松浦市の**創業者**たち

No.3



ももふく 百福フーズ



撮影場所：新松浦漁協新皇鹿支所

創業：平成28年11月
業種：水産物卸売業
所在地：松浦市志佐町
電話番号：（事務所）0956-76-7206

◆◆こんなお仕事です◆◆

西日本魚市で働いていた時に、ハーブさばの立ち上げに携わっており、その味をたくさんの方に広めたいという気持ちがありました。松浦市には“いいもの”がたくさんあると思いますが、それが上手く広まっていないと感じており、その“広める”部分をお手伝いする仕事をしています。現在は水産物のみを扱っていますが、いずれは米や野菜、肉なども扱ってみたいと考えています。

◆◆創業者から一言◆◆

創業に際しては不安もありましたが、20年勤務した前職での経験を活かせる事業内容であり、また、取引先の方々からの応援もあって、スタートしてみることにしました。これからも、松浦の安全で美味しく体にいい食品を届けながら、販路拡大など生産者の方々の助けになるような仕事をしていきたいと思っています！



▲創業者の福永 達也さん

松浦市では、商工会議所・商工会・金融機関と連携して「自分らしい創業」を支援しています。
自分ができることから始めてみませんか！
また、Uターン者の就職支援も行っています。お気軽にご相談ください。

問合せ先 商工振興課 商工振興係 ☎内線 243



ナディヤ・ディーアン・フォーブス
Nadya Dee-annne Forbes
ジャマイカ出身

こんにちは！
外国語指導
助手です。



日本に来るまでは、それほどお茶を飲むことはありませんでしたが、飲む時はいつも砂糖が入っていて、とても甘かったです。

ジャマイカでは、いろんなタイプのお茶を飲みます。ミント・ティー、ジンジャー・ティー、レモングラス・ティーのようなハーブティーやココア、ココナッツミルク、シナモン、ナツメグが入ったココア・ティーもあります。これらのお茶には、甘くするために砂糖や蜂蜜などがたくさん入っています。

10年前に日本に来て初めてお茶を飲むという芸術に出会いました。

それ以来、私は、煎茶や抹茶など色々な日本のお茶を飲むことが大好きになりました。今年は、福岡の茶畑にも行って茶摘みをし、お茶の木の育ち方も

学ぶことができました。

また鎮信流ちんしんりゅうの茶道も習い始めました。ジャマイカに帰国したら、人々に素晴らしい日本文化を紹介できるようにになりたいと思っています。がんばります！



図書館の
おすすめ

BOOK
本

市立図書館
☎ 0956-72-4677



松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

土日、祝日も開館しています。(年末年始、臨時休館を除く)



『もしも』に役立つ! おやこで
防災力アップ』

今泉マユ子/著 清流出版

自然災害や不安定な社会情勢など、身の周りに常にひそむ様々なリスク。災害を防ぐことは困難でも、事前の対策によって被害の拡大を防ぐことはできます。本書は親子で防災力を高めるための基本の1冊。後半部分では「災害食」の調理法とレシピを紹介。実行に移すことで、避難時のストレスを少しでも減らすことができます。



『珍獣ドクターのドタバタ診察日記』

田向健一/著 ポプラ社

テレビや新聞、ネットに日々あふれるペットの紹介。では、そのペットを診察する人=獣医さんは何を考え、どのような生活を送っているのでしょうか。これまで100種を超える動物を診察してきた「珍獣ドクター」と田向先生が、生き物たちの命から学んだ大切なことを教えてください。「いのちを飼う」とはどういうことか、深く考えさせられる1冊です。

図書館のなぞ⑤ 「大きい文字で本が読めると聞いたのですが…?」



本を読むのは大好きなのに、文字が小さくて読書が辛い。そんなとき、みなさんはどうしていらっしゃるでしょうか?

図書館は、低視力の人や弱視の人の読書活動を以下の2つの方法で支援しています。

1. 大活字本

通常よりも大きな文字で印刷された本です。すべての本が大活字本にはならないため、読める本は限られますが、ご希望の本があればカウンターでご相談ください。

2. 拡大読書器

この機械は、文字を大きくできるほか、カラー、白黒、白黒反転(黒地に白の文字)に変換することができます。カウンター横の「点字録音図書コーナー」に設置しています。お気軽にご利用ください。

《ポイント》図書館は、本を提供するだけでなく、みなさんの読書活動を支援する場所です。